

第149回教育研究評議会議事要録

- 1 日時 平成27年9月17日(木) 午後1時30分～午後2時28分
- 2 場所 本部6階 大会議室
- 3 出席者 武田学長
水谷、小川、藤田、杉村、井上、内田、藤井、吉井、増本、山本、大月、野谷、岡田(章)、岡田(修)、品田、地主、重富、國部、藤原、齋藤、鏑木、片岡、的崎、高田、松尾、富山、喜多、吉本、芦田、林、嶋田、四本、松永、北川、藏重、上東、北野、野海、藤澤、檜村、河合、小高、横川(博)、馬場、大野の各評議員
- 4 欠席者 角松、玉置、宮野、山崎の各評議員
- 5 オブザーバー 石村監事、坂本副学長、大野副学長、小田副学長、萩原日欧連携教育府長、菅澤バイオシグナル研究センター長、川井内海域環境教育研究センター長、北後都市安全研究センター長、富永分子フォトサイエンス研究センター長、三村研究基盤センター長、西山環境保全推進センター長
- 6 議事要録の確認
平成27年7月16日開催の第148回教育研究評議会の議事要録について確認した。
- 7 議事
審議事項
 - (1) 平成26事業年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)・評価結果への対応スケジュールについて
評価結果(原案)への対応については、提出期限が10月中旬となることが想定されることから、10月開催の評価委員会及び役員会での審議後、学長に一任し、10月15日開催の教育研究評議会で追認することが了承された。
 - (2) 海洋底探査センターの設置について
世界をリードする海域先端研究をコアに海底資源開発技術や特殊な探査技術を備えた高度専門職業人の養成を担うことを目的として、平成27年10月1日付けで学内共同教育研究施設として海洋底探査センターを設置することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
 - (3) 国立大学法人神戸大学学則等の一部改正等について
海洋底探査センターの設置に伴い、以下の規則等を一部改正等することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
 - 1 国立大学法人神戸大学学則(一部改正)
 - 2 神戸大学教授会規則(一部改正)
 - 3 神戸大学海洋底探査センター規則(制定)
 - 4 神戸大学海洋底探査センター運営委員会規程(制定)
 - (4) 神戸大学教学規則等の一部改正について
大学院の後期課程の学生が、本学と外国の大学院等において共同の研究指導を受けられるようにすること等に伴い、以下の規則等を一部改正することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
 - 1 神戸大学教学規則
 - 2 神戸大学学位規程
 - (5) 神戸大学大学教育推進機構規則等の一部改正等について
文部科学省による大学教育再生加速プログラム(AP)の採択に伴い、以下の規則等を一部改正等することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
 - 1 神戸大学大学教育推進機構規則(一部改正)
 - 2 神戸大学大学教育推進機構神戸グローバルチャレンジプログラム委員会規程(制定)

- (6) 入学定員の見直しに係る神戸大学としての対応方針について
第3期中期目標・計画期間に係る学生定員の管理等について、文部科学省より
通知等があったことを踏まえ、今後の対応スケジュール等について説明があり、
承認した。
- (7) 学士力の強化に向けた神戸スタンダードについて
全学部学生を対象とする教養教育において、神戸大学の学生が卒業時に身につ
けるべき共通の能力を「神戸スタンダード」として明示することについて説明が
あり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (8) 名誉博士の選考について
経済学研究科から推薦のあったヤンゴン経済大学名誉教授について、名誉博士
の審査を行うため、名誉博士審査委員会を設置することとした。

報告事項

- (1) 学長裁量枠定員の措置について
学長裁量枠定員の措置状況について報告があった。
- (2) 平成27年度における学長表彰対象者について
平成27年度における学長表彰の概要について報告があった。
- (3) 競争的資金「防衛省安全保障技術研究推進制度」への申請について
軍事転用が懸念される研究を実施する場合の注意点について報告があった。
- (4) 神戸大学短期交流学生の受入れに関する要項について
短期交流学生の受入れに関する要項を制定したことの報告があった。
- (5) 環境報告書2015について
環境報告書の構成等について報告があった。
- (6) 学長選考会議からの報告
学長選考会議副議長から、特命職員を学長選考意向投票の投票資格者とし
ない方向で慎重に検討を進めていることについて報告があった。

以 上